

ジャパンマスターズ2018オープン・ウォーター・スイミング競技のご案内

(第35回日本マスターズ水泳選手権大会オープンウォータースイミング競技)

ジャパンマスターズで初めて開催される「オープン・ウォーター・スイミング（OWS）」競技会です。参加者268名で、初めてのご参加の方から多数の競技経験をお持ちの方までが参加する大会となります。マスターズ水泳の精神をご理解いただき、おなじ水泳を親しむ仲間同士が相互に理解し、協力し合うことで、マスターズ水泳のOWS大会を作り上げていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

OWS競技はプールとは異なり、レーンロープもセンターラインもない「海」と言う自然環境の中で行うスポーツであり、危険が伴うということをご認識しなければなりません。

刻々と変わる潮流や水深により異なる海水温、満干の差、風向きなどを常に感じ、自分自身の判断で行わなければならない競技です。その判断を誤ると大変な事故につながります。

決して無理をせず、完泳するという勇気と、不調を感じた時には直ちに棄権するという勇気の相反する2つの強い意志を持って競技に挑んでください。

1. 大会会場
2. 大会日程／競技スケジュール
3. 会場案内図
4. OWS講習会／説明会／受付・IDカード
5. 競技について
6. ビーチクリーン／ウォーミングアップ／開会式／表彰／記録
7. イベント種目／開催判断／留意事項
8. 安全

1. 大会会場

「りんくうビーチ」

愛知県常滑市りんくうビーチ

<アクセス>

- 電車：名鉄空港線「りんくう常滑駅」徒歩15分
- 自動車：知多横断道路（セントレアライン）「りんくうIC」すぐ



<大会期間中の連絡先>

080-7943-4321

※受付時間（これ以外の時間はつながりません）

9月8日（土） 13:00~17:00

9月9日（日） 7:30~15:00

※会場と直接連絡が必要な場合のみ、ご連絡ください。

※会場コンディションによる開催有無については協会ホームページかFacebookでご確認ください。
協会HP <http://www.masters-swim.or.jp/index.php>
公式Facebook <https://www.facebook.com/charajmsa2016/>

2. 大会日程／競技スケジュール

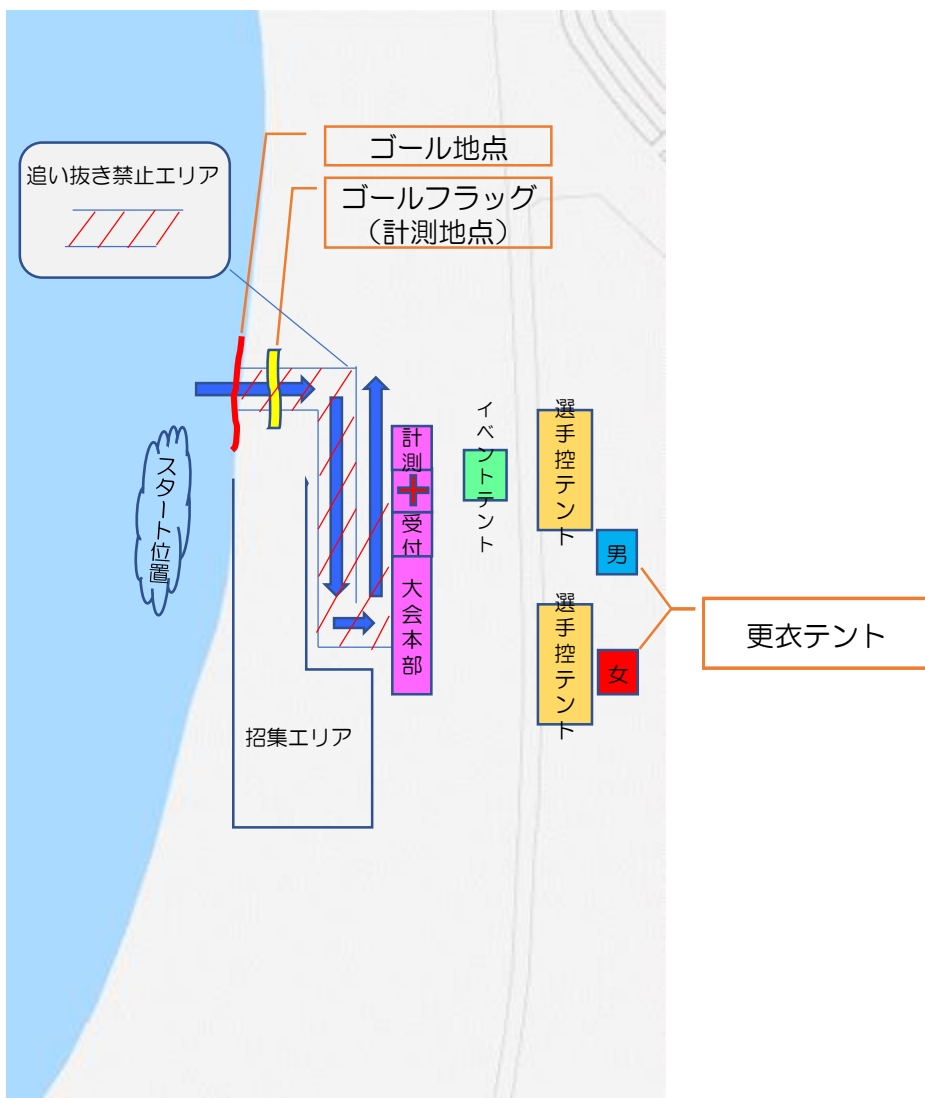
9月8日（土）		
13:00	臨時駐車場開門	南広場臨時駐車場（有料1日1000円）
13:30	OWS講習会受付	受付テント 申込者対象（当日申込可）
14:00	OWS講習会	ビーチ中央
15:30	前日受付	受付テント
16:30	説明会	ビーチ中央 競技・コース・諸注意事項の説明
9月9日（日）		
7:40 ~ 7:50		チャレンジ300m・500m 受付時間
7:50 ~ 8:25		1000m・1500m 受付時間
8:25 ~ 8:45		3000m 受付時間
8:45 ~ 8:55		オーシャンクリーン活動
8:55 ~ 9:10		開会式
◆個人種目		
9:15	招集	チャレンジ300m・500m
9:25	競技開始	チャレンジ300m・500m 同時スタート
9:40	招集	1000m ・ 1500m
10:10	競技開始	1000m ・ 1500m 同時スタート
11:10	招集	3000m
11:40	競技	3000m 一斉スタート
◆リレー種目		
11:20 ~ 12:40		受付時間（当日申込可）
12:00	オーダー変更〆切	事前申し込みチームのオーダー変更（当日1回のみ可）
12:40	招集	4×500m
13:00	競技	第1泳者 スタート
14:00		競技終了予定
14:10	表彰式	終了後に周辺清掃

3. 会場案内図 - 2

「りんくうビーチ」は伊勢湾のほぼ中央にあり、目の前には中部空港に離発着する飛行機を見ることができ、正面には紀伊半島の鈴鹿山脈に落ちる夕日も絶景です。

常滑市は日本六古窯の1つで、特に常滑焼独特の朱泥の急須と招き猫が有名です。

そんな常滑の街を、大いに楽しんでください。



ゴール地点から大会本部までは追い抜き禁止です。ゴール地点で順位の札を受け取り本部テントで返却します。

選手控えテントは譲り合って使用してください。個人でテントをお持ちの方は砂浜に設営可能です。

トイレはビーチ駐車場にあります。

イベントテントではお子様などが楽しめる企画をご用意しております。

4. OWS講習会／説明会／受付・IDカード

<OWS講習会>

初めての方には、プールとは異なる海での泳ぎ方（目標を見ながら泳ぐヘッドアップスイム、ブイのまわり方、緊急時の背浮きなど）を指導します。

当日受付も可能です（参加費2000円）。

<説明会>

会場となる海のコンディションや周回方法と諸注意事項の説明を行います。
説明会にはできる限り参加してください。

<受付>

個人種目の受付はすべて開会式前に行います。各距離の指定された時間に受付を行ってください。

リレー種目の受付は4名揃って泳者順に行ってください。

手続きは以下の順で行います。

(1) 健康アンケート・誓約書の記入

健康状態について自己申告をしてください。また誓約書の署名も必須です。

(2) ドクターチェック

記入した健康アンケートをもとにドクターチェックを受けてください。

この時、ピアスや指輪などの突起物や爪などの危険な状況もチェックします。

ドクターにより出場停止の勧告を受けた場合は、その指示に従ってください。

(3) 選手受付

健康アンケート・誓約書を提出し、IDカード、スイムキャップとプログラムを受け取ってください。

(4) ナンバリング

両上腕にゼッケンNo.を縦にマジックで書きます。

日焼け止めクリームはNo.が書けなくなるので使用しないでください。

ロング水着、ウェットスーツの方は両手の甲に書きます。

2種目以上出場する方は、前の種目のナンバーをきちんと消してから受付してください。

5. 競技について

<競技方法>

- (1) 本大会はF I N A（国際水泳連盟）OPEN WATER SWIMMING RULES（2017-2021）に則り実施し、一部ローカルルールを適用する。
- (2) ウェットスーツまたは浮力のあるラバー素材の水着を着用した場合はオープン参加とし、記録の公認は行はない。なお、水温が22度未満の場合はウェットスーツの着用を認める。
- (3) 参加選手は受付時に距離別に支給されるスイムキャップを着用しなければならない。
- (4) 招集は種目別に定められた時間内に必ず受けること。招集に遅れた場合はいかなる理由であれ出場できない。
招集後、競技役員からコース説明を行います。事前に発表されたコースと変更される場合がありますので、必ず確認してください。
- (5) 種目別のコースは以下の通り。

①チャレンジ300m	堤防内に設置されたブイを1周。
② 500m	堤防内に設置されたブイを1周。
③1000m	堤防内に設置されたブイを2周。
④1500m	堤防内に設置されたブイを3周。
⑤3000m	堤防外の外海に設置されたブイを3周。
⑥リレー	堤防内に設置されたブイを1人1周、4人で計4周。
- (6) スタート
全員の招集終了後、お名前のアナウンスがありましたら手を挙げてアピールし、スタート地点まで進んでください。
水中に腰まで入った状態から一斉にスタートします。初めての方、慣れない方は集団の外側からゆっくりスタートしてください。
- (7) ゴール
波打ち際で陸上に上がる地点をゴールとし、その時の順位で固定します。計測はゴールフラッグの位置で行い確認を本部テントで行うため、この間の動線上は追い抜きを禁止します。
ゴール地点で順位の番号札を受け取り、本部テントで返却してください。
- (8) 制限時間
1500m、3000mでは以下の制限時間を設け、超過の場合は次の周回に入れず失格となる。

①1500m	2周終了時50分。
②3000m	2周終了時70分。
- (9) 途中棄権
①自身の判断で途中棄権する場合は、手を挙げ近くの審判・競技役員・ライフセーバーに意思表示をし、陸上搬送の指示に従う。陸上では必ず救護テントでチェックを受けること。
②審判・競技役員により棄権を勧告された場合は、その指示に従うこと。
- (10) その他
①著しくコースを外れた選手には、ライフセーバーが善意の第三者として方向修正のアドバイスを行うことがある。
②泳者が泳力に不安がある場合には、指定された浮き具の使用を許可する。
また競技中ブイまたは浮き具につかまり休憩することは可とする。
③本大会は愛知水泳連盟強化事業の選手もオープンで出場します。また、3000m種目はこの事業の5000m競技と同時にスタートします。これらの選手は白のスイムキャップを着用しています。

大会当日は大潮で満干の差が大きいなど、自然状況によりコース・周回数・距離・時間が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

6. ビーチクリーン／ウォーミングアップ／開会式／表彰／記録

<ビーチクリーン>

参加者、競技役員全員で開会式前の10分間、使用する砂浜のビーチクリーン活動を行います。お渡しするビニール袋にできるだけゴミを集め自然環境維持に努めてください。

自身のごみは持ち帰りを徹底してください。

<ウォーミングアップ>

ウォーミングアップは役員の指示により、指定されたエリアでライフガードの指示のもと実施します。必ず指示に従ってください（ビーチクリーン前・競技前）。

スイミングキャップは自身の物を着用し、競技用の物は使用しないでください。

各競技のスタート時にも、体を水に慣らすための軽いウォーミングアップを行いますので、役員の指示に従って行動してください。

<開 会 式>

ビーチクリーン終了後、開会式を行います。速やかに招集エリアに集合してください。

< 表 彰 >

参加者全員に参加賞を授与します。

完泳した選手には、公認記録証を授与します。

全競技終了後に表彰式を行います。性別年齢区分別上位3名に賞状を授与します。3位までに入賞された方は、表彰式にご参加ください。

< 記 録 >

速報は、協会HPに掲載します。以下URL内のリンクボタン「主催大会ランキング」から確認できます。

<http://www.masters-swim.or.jp/entry.php#jm18050>

7. イベント種目／開催判断／留意事項

<リレー種目>

リレー種目は、事前にエントリーをしていなくても、当日の個人種目に参加した選手の方同士でチームを作り参加することができます。所属チームの枠を超えて、楽しく参加してください。

- ①メンバー構成は自由です。
- ②年齢区分はありません。
- ③当日参加者同士で作ったチームで参加可能です（参加費1チーム12000円）。
- ④チーム名も自由に付けてください。
- ⑤引継ぎはゴール地点で行います。
- ⑥泳者が途中棄権をした場合チームは棄権となるが、その次の泳者は役員の合図で繰り上げスタートします。
- ⑦受付、招集は必ず4名揃って受けてください。

<開催判断>

荒天等による開催の判断は、当日午前6時の時点で決定し本協会ホームページおよび公式Facebookで告知します。なお同時刻に各警報が発令されている場合は中止とします。

日本マスタース水泳協会HP

<http://www.masters-swim.or.jp/>

公式Facebook

<https://www.facebook.com/charajmsa2016/>

<留意事項>

- (1) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (2) 大会当日、天候、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は申込金の返金はありません。
- (3) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
 - ①個人情報
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・競技結果としてホームページ、マスタースニュース等の媒体に掲載します。
 - ②肖像
 - ・大会報告としてホームページ、マスタースニュース等の媒体に使用します。
 - ・マスタース水泳の普及活動のために使用します。
 - ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。
- (4) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

8. 安全

< 安全 >

本大会は（公財）日本水泳連盟OWS競技に関する安全対策ガイドラインに従い実施します。また以下の点を理解し、注意して参加してください。

- ①不調を感じたら、無理をせず、勇気をもって棄権する。
- ②初めてOWS競技に参加される方は、主催者の定める補助浮具（セーフティバック）の使用を必須とする。
- ③受付で健康アンケートをもとにドクターのチェックを必ず受けるとともに、自己の責任のもと厳しく管理を行う。
- ④会場へのジェットスキー等の侵入は警戒船にて防止するが、自身でも注意を怠らない。
- ⑤安全上の理由から競技中にブイまたは浮具につかまり休憩することは可とする。
- ⑥天候に注意し、日焼けや熱中症への対策を施すこと。
- ⑦前夜のアルコールの摂取、睡眠不足は大敵であることを理解し体調管理に努める。
- ⑦マスターズ水泳キーワード9 を実践する。

マスターズ水泳キーワード9

マ マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス 進んで受けよう メディカルチェック
タ タイムより 楽しい水泳 健康づくり
| (ア) 頭を使って 泳ぎの工夫
ズ ずっと前の 若さと力 あてにせず
す 睡眠 食欲 体調チェック
い いつも練習 あってこそ 楽しいレース
え エイここで 退く勇気が 大人の水泳
い いい笑顔 気力も充実 輝く高年

公益財団法人 日本水泳連盟医事委員会
日本水泳ドクター会議
一般社団法人 日本マスターズ水泳協会